

札幌大学×北海道地方環境事務所 連携講義「環境金融論」について

令和6年10月9日

脱炭素社会への移行など持続可能な社会の実現に向け、環境・経済・社会に焦点をあてた ESG 金融が世界的に拡大していることを踏まえて、札幌大学と北海道地方環境事務所では、ESG 金融を学ぶ機会として、同大学にて「環境金融論」(経済学専攻専門科目/梅根教授・朱専任講師)を次のとおり実施しますので、お知らせいたします。

記

1. 日程

令和6年9月27日から令和7年1月17日まで(全16回予定)
(9月27日はガイダンス、初回講義は10月4日)

2. 場所

札幌大学

3. 主な内容

- ・環境問題と環境行政、ESG 金融への取組(国際、日本、北海道)
- ・環境問題への経済学的アプローチ(市場の失敗、環境規制、金融機関の役割)
- ・ESG 地域金融の実践と ESG 地域金融のあり方についてのグループワーク
- ・ESG と企業投資、金融投資、およびグリーンローンの金融技法

【10月4日の講義風景】



本講義は、北海道地方環境事務所と ESG 地域金融に関し連携協定を締結している三井住友信託銀行や、GX・金融コンソーシアム「Team Sapporo-Hokkaido」に参画する北海道、札幌市、ほくほくフィナンシャルグループ、株式会社脱炭素化支援機構にも御協力いただき、一部講義においては御登壇いただく予定です。北海道地方環境事務所では、北海道の GX やそれを支える金融に関する学生向けシンポジウムを開催する等、北海道の将来に貢献する環境金融人材の育成に資することに取り組んでいます。

問合せ先

環境省北海道地方環境事務所 地域脱炭素創生室/北海道脱炭素投資支援センター

脱炭素地域づくり専門官 : 高垣 (たかがき)

再エネ促進区域推進専門官 : 川村 (かわむら)

電話 : 011-299-2460 E-mail : CN-HOKKAIDO@env.go.jp